

3-d-1_学部別学術賞の受賞状況

NO.	教員名	所属	身分	受賞年月日	国内・国外	授与機関等	受賞名	受賞・表彰概要	資料・URLなど	備考
1	國分 典子	法学部法律学科	教授	2025年10月25日	国内	比較憲法学会	第16回田上穰治賞	著書『憲法からみた韓国―「民主共和国」とは何か』(名古屋大学出版会、2025年) 朝鮮王朝末期から現在までの韓国の憲法体制を明らかにした。	比較憲法学会HP https://comparative-cc.blogspot.com/search/label/04-%E7%94%B0%E4%B8%8A%E7%A9%A3%E6%B2%B%E8%B3%9E	
2	國分 典子	法学部法律学科	教授	2025年11月10日	国内	毎日新聞社、アジア調査会	第37回アジア・太平洋賞 特別賞	著書『憲法からみた韓国―「民主共和国」とは何か』(名古屋大学出版会、2025年) 朝鮮王朝末期から現在までの韓国の憲法体制を明らかにした。	アジア調査会HP https://aarc.or.jp/apshow.html 毎日新聞社告(2025年11月9日記事) https://mainichi.jp/articles/20251002/ddm/001/040/099000c	
3	小口 雅史	文学部史学科	教授	2025年11月26日	国内	青森県	令和7年度青森県褒賞	多年、北方史を始めとした日本古代・中世史の研究に励み県内自治体史編纂に数多く携わり、地方史の発展に寄与するなど文化の発展に貢献した功績まことに顕著であるため	法政大学文学部HP https://www.hosei.ac.jp/bungaku/info/article-20251128193748/ 青森県HP https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kotsu/seikatsu/kehoshoh.html	
4	倪 彬	経済学部国際経済学科	教授	2025年7月1日	国内	日本国際経済学会	令和7年度(第20回)小島清賞 優秀論文賞	When free trade agreement meets competition:The impact of the EU–Korea FTA on Japanese firms’ investment behavior.	https://www.jsie.jp/news/2391/	
5	大森 翔子	社会学部メディア社会学科	准教授	2025年5月17日	国内	日本選挙学会	2024年度日本選挙学会賞(優秀報告)	報告題目:オンラインニュースにおけるイデオロギーバイアスの効果 政治コミュニケーション分野において、オンラインニュース接触における報道元の効果を分析し、日本ではその影響が弱く、見出しやプラットフォームが選択に強く作用することを示した。 関西大学法学部・浅野良成准教授との共同研究。	日本選挙学会HP https://www.jaesnet.org/research/societyaward.html	関西大学法学部・浅野良成准教授
6	橋爪 絢子	社会学部メディア社会学科	准教授	2025年9月9日	国内	電子情報通信学会	通信ソサイエティ 2025年度 活動功労賞	通信行動工学研究会副委員長としての貢献	通信ソサイエティ活動功労賞／通信ソサイエティ活動功労感謝状 https://www.ieice.org/cs_r/jpn/about/award/koro.html	
7	梅崎 修	キャリアデザイン学部キャリアデザイン学科	教授	2025年10月2日	国内	主催:「HRアワード」運営委員会 後援:厚生労働省	日本の人事部「HRアワード2025」 書籍部門 入賞	書籍名:問いから考える人材マネジメントQ&A 出版社名:中央経済社	日本の人事部「HRアワード」ウェブサイト https://jinjbu.jp/hr-award/2025/prize.php#prize2	
8	尾花 賢	情報科学部コンピュータ科学科	教授	2025年6月23日	国外	The 17th NASA Formal Methods Symposium (NFM2025)	Honorable Mention	論文名: Formal Verification of Composite Field Multipliers for Information–Theoretically Secure Radio Communication in Spacecraft Control	https://www.nikkei.com/article/DGXZRSPT04765_T20C26A3000000/	共同 森岡澄夫(インターステラテクノロジズ)、吉田真紀(NICT)
9	伊藤 克亘	情報科学部ディジタルメディア学科	教授	2025年11月20日	国内	電子情報通信学会・情報処理学会	FIT船井ベストペーパー賞	態度分析タスクのための音声対話データ仮名化	https://www.ipsj.or.jp/award/funai_best-paper.html	共同 伊藤 葵(法政大学情報科学研究科)・伊藤 克亘(法政大学)
10	佐藤 周平	情報科学部ディジタルメディア学科	准教授	2025年9月10日	国内	Visual Computing 2025	VC論文賞 2nd Prize	論文名:拡散モデルに基づく単眼地形画像の再照明	https://visualcomputing.jp/vc2025/award/	共同 立川 駿(法政大学)、佐藤 周平(法政大学/プロメテックCGリサーチ)
11	高村 誠之	情報科学部ディジタルメディア学科	教授	2025年6月5日	国内	電子情報通信学会	第86回(令和6年度)功績賞	この賞は電子情報通信学会の最高賞で、電子工学及び情報通信に関する学術又は関連事業に対し特別の功労があり、特にその功績が顕著である技術者・研究者に授与される。 高村教授が永年にわたり日本電信電話株式会社および法政大学において映像圧縮符号化分野に関する研究に取り組み、数々の優れた成果を挙げ、部下や学生の指導に力を尽くし、数多くの優秀な研究者を学界・産業界に送り出したこと、特に符号化最適化技術や次世代符号化技術に関する数々の優れた業績をあげるとともに、長年にわたり映像符号化の標準化活動に取り組み、映像圧縮符号化分野の学術発展と実用領域開拓に多大な貢献をしたこと、更に電子情報通信学会編集理事として学会の発展に尽力し、IEEE本部ならびにアジア太平洋地区本部の理事をはじめ情報規格調査会SC 29 日本団長等数多くの要職を務めたこと、など電子情報通信工学の分野における功績が誠に顕著であったと認められ表彰された。	https://www.ieice.org/jpn_r/awards/kosekisho.html	単独
12	高村 誠之	情報科学部ディジタルメディア学科	教授	2025年8月29日	国外	NAAI(the National Academy of Artificial Intelligence)	Elected member(選出会員)	NAAIは、人工知能、映像符号化、標準化、マルチモーダルデータ処理、インテリジェントシステムなどの分野における世界的専門家により学際的かつ革新的な研究を推進する国際的アカデミーであり、今回の会員選出は、高村のNTTコンピュータ&データサイエンス研究所上席特別研究員、法政大学情報科学部 教授としての長年の研究活動、特に超高効率映像符号化、ISO/IEC標準化、IEEEをはじめとする諸学会への貢献、マルチメディア処理分野での先導的業績が高く評価されたもの。		単独
13	赤松 佳珠子	デザイン工学部建築学科	教授	2025年9月3日	国内	一般社団法人 日本商環境デザイン協会・一般社団法人 日本空間デザイン協会	日本空間デザイン賞2025 審査員特別賞(吉田 愛賞)	アグリカレッジ福島-アグリ探求棟・屋外作業準備棟・一般宿泊棟・学生寮-	https://kukan.design/wp/wp-content/uploads/2025/09/e3ad60b3b0d92059cb1f0e7df72291c.pdf	大村真也
14	赤松 佳珠子	デザイン工学部建築学科	教授	2025年10月10日	国内	一般社団法人日本ウッドデザイン協会	ウッドデザイン賞2025(ライフスタイルデザイン部門 建築・空間分野)	土生公民館	https://www.wooddesign.jp/cms/news.award/contents/111/	大村真也
15	赤松 佳珠子	デザイン工学部建築学科	教授	2025年10月15日	国内	公益財団法人日本デザイン振興会	2025年度グッドデザイン賞	土生公民館	https://www.g-mark.org/gallery/winners/29108?text=%E3%82%B7%E3%83%BC%E3%83%A9%E3%82%AB%E3%83%B3%E3%82%B9	大村真也
16	赤松 佳珠子	デザイン工学部建築学科	教授	2025年10月15日	国内	公益財団法人日本デザイン振興会	2025年度グッドデザイン賞	T-PLUS 日本橋小伝馬町	https://www.g-mark.org/gallery/winners/31698?companies=0411088d-b4e6-4383-a68f-d9ff8f0c5386&years=2025	大村真也
17	赤松 佳珠子	デザイン工学部建築学科	教授	2025年10月15日	国内	公益財団法人日本デザイン振興会	2025年度グッドデザイン賞	SENDAGAYA TERRACE	https://www.g-mark.org/gallery/winners/29390?companies=0411088d-b4e6-4383-a68f-d9ff8f0c5386&years=2025	大村真也
18	赤松 佳珠子	デザイン工学部建築学科	教授	2025年11月29日	国内	公益社団法人日本インテリアデザイナー協会	JID AWARD 2025 スペース部門銅賞	アグリカレッジ福島-アグリ探求棟・屋外作業準備棟・一般宿泊棟・学生寮-	https://jd-award.com/html/past_awards_2025.html	大村真也

3-d-1_学部別学術賞の受賞状況

NO.	教員名	所属	身分	受賞年月日	国内・国外	授与機関等	受賞名	受賞・表彰概要	資料・URLなど	備考
19	赤松 佳珠子	デザイン工学部建築学科	教授	2025年12月19日	国内	公益社団法人日本建築家協会中国支部	第17回JIA中国建筑大賞2025 大賞	土生公民館	https://ja-chugk.jp/2025/12/19/%E7%AC%17%E5%9B%9E%E4%B8%A4%E5%9B%B3%E2%25%E5%9B%B3%E7%99%BA%E8%A1%E5%BC%89/ https://ja-chugk.jp/wp-content/uploads/2025/12/%E7%AC%17%E5%9B%9E%E4%B8%AD%E5%9B%BD%E5%BB%AE7%AF%89%E5%A4%A7%E8%B3%9E2025-%E5%8F%97%E8%B3%9F%E8%80%85.pdf	大村真也
20	赤松 佳珠子	デザイン工学部建築学科	教授	2026年2月25日	国外	iF International Forum Design GmbH	iFデザイン賞 (iF DESIGN AWARD)	アグリカレッジ福島-アグリ探求棟・屋外作業準備棟・一般宿泊棟・学生寮-	https://ifdesign.com/en/winner-ranking/project/fukushima-agricultural-college/755381	大村真也
21	赤松 佳珠子	デザイン工学部建築学科	教授	2026年3月16日	国内	一般社団法人日本建築学会東北支部	第46回東北建築賞作品賞	アグリカレッジ福島-アグリ探求棟・屋外作業準備棟・一般宿泊棟・学生寮-	https://tohoku.aij.or.jp/gallery/6856.html	大村真也
22	鎌田 智光	デザイン工学部建築学科	教務助手	2026/3/19 (受賞連絡を受けた日)	国内	一般社団法人 住総研	2025年度 第11回 住総研 博士論文賞	「住環境が居住者の健康と社会経済に及ぼす長期的影響に関する研究」	https://www.jusoken.or.jp/kenshou/paper.html#cat355 https://www.hosei.ac.jp/edn/pickup/article-20260430112708/	2026/3に住総研にて選出がなされ、本人へ2026/3/19に通知がなされた。 今後、2026/7/1に表彰式が予定されている。
23	小堀 哲夫	デザイン工学部建築学科	教授	2025年8月5日	国内	一般社団法人 ニューオフィス推進協会	2025年度 第38回 日経ニューオフィス賞 ニューオフィス推進賞／経済産業大臣賞	ボッシュ・グループ本社オフィス	https://www.nopa.or.jp/prize/contents/prize/2025/bosch.html	
24	小堀 哲夫	デザイン工学部建築学科	教授	2025年10月15日	国内	公益財団法人日本デザイン振興会	2025年度グッドデザイン賞	ボッシュ FUSIONプロジェクト	https://www.g-mark.org/gallery/winners/28014?companies=f015ee09-ea34-40d8-b645-e4c536d9fd97	
25	小堀 哲夫	デザイン工学部建築学科	教授	2025年11月1日	国内	法政大学理系同窓会	法政大学理系同窓会 特別賞	日本を代表する建築家としての活動	http://133.25.196.100	
26	中野 淳太	デザイン工学部建築学科	教授	2026年1月28日	国内	一般財団法人省エネルギーセンター	2025年度省エネ大賞 省エネ事例部門 資源エネルギー庁長官賞 (ZEB・ZEH分野)	地域の資源循環に溶け込む『ZEB』オフィスの創出	https://www.eccj.or.jp/bigaward/winner25/pdf/e-winner25.pdf	株式会社キトー／株式会社竹中工務店／法政大学
27	今井 龍一	デザイン工学部都市環境デザイン工学科	教授	2025年12月17日	国内	国土交通省	令和7年度インフラDX大賞 国土交通大臣賞 (i-Construction・インフラDX推進コンソーシアム会員の取組部門)	ボクセル型インフラデジタルツインの構築	https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08_hh_001273.html https://www.hosei.ac.jp/edn/info/article-20260331191146/?auth=9abbb458a78210eb174f4bdd385bcf54	共同受賞者：前田建設工業、本学大学院特任研究員4名。
28	今井 龍一	デザイン工学部都市環境デザイン工学科	教授	2025年12月18日	国内	ITS Japan	ベストポスター賞	商用車プローブデータを用いた物資輸送の実態分析 ～令和6年能登半島地震時における珠洲市を事例として～	https://www.its-jp.org/katsudou/its_symposium/23th2025/program/#BP	共同受賞者：北脇敬吾、小橋幸貴(本学卒業生)、坂本社、伊藤孝司、田中準二、勝亦崇、菅原清
29	福井 恒明	デザイン工学部都市環境デザイン工学科	教授	2025年11月14日	国内	公益社団法人土木学会	土木学会デザイン賞2025優秀賞	多摩川スカイブリッジ	https://design-prize.sakura.ne.jp/archives/result/2932	「主な関係者」のひとり
30	安積 伸	デザイン工学部システムデザイン学科	教授	2025年10月15日	国内	公益財団法人日本デザイン振興会	2025年度グッドデザイン賞 グッドフォーカス賞 [技術・伝承デザイン]	精成舎 うづらシリーズ	https://www.g-mark.org/gallery/winners/33130?companies=ae2049b1-bfb3-4cb2-9a62-495489b06437&years=2025	「デザイナー」としてクレジット 事業主体名：株式会社224
31	安積 伸	デザイン工学部システムデザイン学科	教授	2025年10月15日	国内	公益財団法人日本デザイン振興会	2025年度グッドデザイン賞 ベスト100	精成舎 うづらシリーズ	https://www.g-mark.org/gallery/winners/search?years=2025&awardCode=s=BEST100	「デザイナー」としてクレジット 事業主体名：株式会社224
32	大西 景太	デザイン工学部システムデザイン学科	教授	2025年10月30日	国内	新千歳空港国際アニメーション映画祭実行委員会	第12回 新千歳空港国際アニメーション映画祭コンペティション短編部門入選	NHK名曲アルバムプラス「J. S. Bach／インヴェンションとシンフォニア」	https://archives.airport-anifes.jp/site2025/selection-for-the-short-films/	
33	坂本 和子	デザイン工学部システムデザイン学科	教授	2025年12月	国外	IASDR2025-International Association of Societies of Design Research	Best Paper Award	Cultural background and marketing strategies in the perception of design similarity: A comparison between the Netherlands and Japan	https://iasdr2025.org/ https://www.im.i.hosei.ac.jp/topics/2026/02/27/29809/	共同受賞者：金塚裕也(村田製作所)
34	山田 泰之	デザイン工学部システムデザイン学科	教授	2025年5月22日	国内	一般社団法人 日本人間工学会	2025年度日本人間工学会 実践論文賞	大規模プラントでの作業負担の実態調査	https://www.ergonomics.jp/usertype/company/20309.html	
35	相原 建人	理工学部機械工学科	教授	2025年9月17日	国内	日本実験力学会	技術賞	論文名：装着型計測システムを用いた日常生活における長時間人体挙動計測と定量評価 日常生活における人間の挙動に関するデータは人体挙動の影響を受ける医療製品や工業製品の品質向上に大きく貢献することができる。本技術は、長時間連続計測可能で定量的な評価が可能な装着型計測システムの開発に関するものである。装置は極力小さく、またボタン電池一つで2日間の稼働が可能となっている。開発したデバイスを被験者の手首に装着し、腕の動きを約24時間連続して計測可能である。なお、デバイスに搭載されたセンサーにより、加速度、角速度、クォータニオンのデータが取得できる。	https://www.hosei.ac.jp/riko/info/article-20260107133601/	共同：神尾ちひろ
36	川上 忠重	理工学部機械工学科	教授	2025年11月7日	国内	日本設計工学会、2025年度春季大会研究発表講演会	優秀発表賞	論文名：マルチ噴射における対向噴霧および単噴霧の設計アプローチ 本研究では、燃料としてヘキサデカン一種類を用いて、対向噴霧方式と単噴霧方式を組み合わせたマルチ噴射を用いた場合の設計アプローチについて、対向噴霧方式との燃焼特性(燃発生率)を比較することにより、新噴霧方式の設計開発に関する検討を行った。	https://www.hosei.ac.jp/riko/info/article-20260107135915/	

3-d-1_学部別学術賞の受賞状況

NO.	教員名	所属	身分	受賞年月日	国内・国外	授与機関等	受賞名	受賞・表彰概要	資料・URLなど	備考
37	チャビ ゲンツイ	理工学部機械工学科	教授	2025年11月14日	国内	計測自動制御学会 システム・情報部門 学術講演会 (SSI2025)	最優秀論文賞	論文名:タイル転送を用いた被験者間EEG画像デコーディングの向上 とロボット応用への展開 本研究では、AIによる「スタイル転送」(データを人工的に増やす技術)を活用し、異なる人や環境でも使えるように脳波データを変換・拡張する新しい学習方法を開発しました。 この方法により、少ないデータでも安定して脳波の解釈精度を向上させることに成功しました。さらに、この技術をロボットアームに組み込み、被験者が脳でイメージした物体にロボットが自動で移動する実証実験にも成功しました。	https://www.hosei.ac.jp/info/article-20251128134614/	オズトップ アラハン(大阪大学) 共同:杉本悠真(理工学研究科機械工学専攻 修士課程2年)
38	平野 利幸	理工学部機械工学科	教授	2025年5月24日	国内	日本設計工学会 2024年度秋季大会研究発表講演会	学生優秀発表指導教員賞		https://jsde.or.jp/wp/best-presentation-2024-2/	
39	伊藤 一之	理工学部電気電子工学科	教授	2025年4月1日	国外	The Twenty-First International Conference on Autonomic and Autonomous Systems	Best Paper Award	論文名:Pipe Climbing Robot TAOYAKA VII, Simplified Control of Grasping Force Using a Current Sensor 生物のタコの振る舞いをヒントに、様々な柱状物を昇降するロボットの開発を行っています。今回は、その改良の一つとして、電流センサーを用いて非常に簡単な仕組みで把持力を制御する方法を提案しました。	https://www.hosei.ac.jp/info/article-20250401130308/	共同:江口紗彩(理工学研究科電気電子工学専攻 修士課程 修了生)
40	笠原 崇史	理工学部電気電子工学科	准教授	2026年2月1日	国内	電気学会誌	研究成果の電気学会誌(2026 Vol.146 No.2)の表紙掲載	電気化学発光素子の高性能化を目指したデバイス・材料開発	https://www.hosei.ac.jp/riko/info/article-20260217112032/	
41	岡本 吉史	理工学部電気電子工学科	教授	2025年9月11日	国外	18th International Workshop on Optimization and Inverse Problems in Electromagnetism (OIPE 2025)	COMPEL: Best Paper Award for a Young Researcher at OIPE Workshop 2025	論文名:Sensitivity based Robust Shape Optimization of IPM Motor using NSGA-II 近年、電動化社会実現のため、電気自動車などに実装されている永久磁石型同期モータ(IPMモータ)の小型化・高効率化が強く求められています。本研究では、Global 感度解析Sobol法を用いることで、製造誤差などにロバストな形状最適化手法を提案しました。 Global感度解析Sobol 法と進化型最適化手法 NSGA-IIを併用することで、駆動トルクが大きく、トルク脈動が小さく、さらには無負荷誘導起電力が正弦波化される効果的な IPM モータ(第2世代ブリクス用モータ)の回転子を導出することに成功しました。	https://www.hosei.ac.jp/gs/info/article-20251014092333/	共同:金東韓(理工学研究科電気電子工学専攻 修士課程2年)
42	笠原 崇史	理工学部電気電子工学科	准教授	2026年2月28日	国外	学術誌「Electrochemistry」	Electrochemistry誌 (Vol.94 Issue 2(2026)) Editor's ChoiceおよびCover Artに選出	論文名:Mixed Solution System Containing Anthracene and Stilbene Derivatives for an Efficient Green Fluorescent Electrogenesced Chemiluminescence Cell アントラセン誘導体(TPAA)から成る溶液に、酸化還元メディエータとしてスチルベン誘導体を添加した新規ECL溶液を調製し、その発光特性をマイクロ流体素子により評価しました。その結果、得られた輝度と電流効率は、これまで報告されている緑色ECL素子の最高値を記録しました。さらに、物質の電気化学特性や光物理特性の実験的解析と、量子化学計算を用いた理論的解析からTPAAの励起状態の生成過程を考察しました。	https://www.hosei.ac.jp/info/article-20260304155556/	秋野 喜彦(情報科学部)、水野 潤(National Cheng Kung University)、石松 亮一(福井大学) 共同:山口紗羅
43	佐々木 秀徳	理工学部電気電子工学科	専任講師	2025年6月23日	国外	Galileo Ferraris' Contest (International Compumag Society, IEEE Magnetics)	The Advisory Board and the Organizing Committee award the Novelty Category First position in Academic Teams	2024年9月から2025年6月にかけて、電気機器のマルチフィジックスシミュレーションのためのデータ駆動型AIモデルに関するコンテスト(Galileo Ferraris' Contest)が開催され、佐々木秀徳専任講師が所属するチームがNovelty Category)において、Academicチーム内1位を受賞しました。世界各国から企業も含め26チームが参加し、電気機器の性能予測のための機械学習モデルを提案し、予測精度を競いました。	https://www.hosei.ac.jp/riko/info/article-20250708105359/	佐藤 佑樹(青山学院大学)、丸尾昭人、比留間 真悟(北海道大学)
44	中野 久松	理工学部電気電子工学科	名誉教授	2025年5月7日	国外	Wiley, Electronics Letters	Top Viewed Article	論文名:Dual-loop antennas with an expanded axial ratio bandwidth	https://ee.ws.hosei.ac.jp/news/%E4%B8%AD%E9%87%8E%E4%B9%85%E6%9D%B%E5%90%8D%E8%A%89%E6%95%99%E6%8E%88%E3%81%A%E7%A0%94%E7%A9%B6%E8%AB%96%E6%96%87%E3%81%8C%E6%9C%80%E5%A4%9A%E9%96%B2%E8%A6%A7%E8%AB%96%E6%96%87%E3%81%A8%E3%81%97%E9%9A%9B/	広瀬 数秀(大学院兼任講師)、西野 紘生(芝浦工業大学)
45	中野 久松	理工学部電気電子工学科	名誉教授	2025年8月4日	国外	IEEE	2025 IEEE 電気磁気学に関する国際ワークショップ(The 2025 IEEE International Workshop on Electromagnetics)「プレナリヤ 講演 への貢献 に対して感謝表彰	論文名:Recent Progress in Circularly Polarized Meta antennas	https://ee.ws.hosei.ac.jp/news/%E4%B8%AD%E9%87%8E%E4%B9%85%E6%9D%B%E5%90%8D%E8%A%89%E6%95%99%E6%8E%88%E3%81%8C%E3%80%8C2025-ieee-%E9%8B%B%E6%B0%97%E7%A3%81%E6%B0%97%E5%AD%A6%E3%81%AB%E9%96%A2%E3%81%99%E3%82%B%E5%9B%D%E9%9A%9B/	
46	中野 久松	理工学部電気電子工学科	名誉教授	2026年1月18日	国外	国際情報学会 第11回国際会議	基調講演感謝賞	論文名:Metamaterial Antennas Enabling Future Information and Communication Environments	https://ee.ws.hosei.ac.jp/news/%e4%b8%ad%e9%87%8e%4%b9%85%e6%9d%be%e5%90%8d%e8%aa%89%e6%95%99%e6%8e%3%81%8c%5%9b%bd%e9%9b%e6%83%85%e5%a0%b1%e5%ad%a6%e4%bc%9a%e3%81%ae%e7%ac%ac11%e5%9b%9e%5%9b%bd%e9%9a%9b%e4%bc%9a%e8%ad%b0/	
47	堤 瑛美子	理工学部創生科学科	専任講師	2025年7月24日	国内	人工知能学会	2025年度人工知能学会全国大会優秀賞(一般セッション 頭発表部門)	論文名:Deep-IRTによる解答時間予測と項目特性分析 e-テストイングシステムにおいて学習者の解答履歴データから未知の課題への解答時間を予測する機械学習手法「Deep-IRT」を開発しました。出題形式による解答時間の傾向や学習者の習熟度と解答時間の関係性を分析しており、新たなe-テストイング技術として注目されています。	https://a-science.ws.hosei.ac.jp/news/post-1129/	岸田 若葉(電気通信大学)、植野 真臣(電気通信大学)
48	北村 研太	生命科学部環境応用化学科	助教	2025年7月11日	国外	the 8th International Conference on the Characterization and Control of Interfaces for High Quality Advanced Materials (ICCCI2025)	ICCCI 2025 Young Researcher Award	発表タイトル: “Time-Dependent Changes in the Dispersion State of Aqueous Alumina Slurry and the Effect of Additive Timing” 本研究では、セラミックス製造で利用されるアルミナスラリー中の粒子の分散状態が時間とともにどのように変化するかを調べ、さらに添加剤を加えるタイミングによって分散状態がどのように影響を受けるかを明らかにしました。これにより、スラリー調製における添加剤条件の最適化に新たな知見を与える成果となりました。	・生命科学部HP https://www.hosei.ac.jp/seimei/info/article-20250826154652/	
49	森 隆昌	生命科学部環境応用化学科	教授	2025年5月27日	国内	日本粉体工業技術協会	東京粉体工業展賞(細川明彦・佐知子基金)	東京粉体工業展賞(細川明彦・佐知子基金) 日本粉体工業技術協会が主催する粉体工業展の企画・運営に著しい功績があったため表彰されたものです。	受賞に関するURL https://apple.or.jp/houkoku/第44回定時総会-報告/ https://apple.or.jp/wp-content/uploads/2025/06/44meibo.pdf	
50	余 格平	大学院理工学研究科	准教授	2025年9月19日	国外	ELSEVIER and Stanford University	Top 2% Scientist	Overall Rank: 11,854; Subfield (Networking & Telecommunications) Rank: 124	法政大学HP https://www.hosei.ac.jp/gs/info/article-20251017100928/	
51	上田 浩	情報メディア教育研究センター	教授	2025年4月8日	国内	文部科学省	令和7年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞(開発部門)	「機関別管理機能を有する大学共通教材学習管理システムの開発」の業績	法政大学HP https://www.hosei.ac.jp/media/info/article-20250408112459/	国立情報学研究所 情報社会相関研究系:古川 雅子 准教授 国立情報学研究所 コンテンツ科学研究系:山地 一樹 教授 京都大学 情報環境機構 IT 基盤センター長:中村 素典 教授 群馬大学 総合情報メディアセンター:濱元 信州 教授
52	和田 幸一	情報メディア教育研究センター	教授	2025年6月4日	国外	27th Workshop on Advances in Parallel and Distributed Computational Models (APDCM 2025), in conjunction with 39th IEEE International Parallel and Distributed Processing Symposium (IPDPS 2025)	APDCM Best Paper Award	論文名:Pairbot: Enhancing Computational Capabilities by Pairing of Autonomous Mobile Robots IPDPSは並列分散処理の理論と実際に関する伝統あるIEEE主催のシンポジウムであり、APDCMはIPDPSの中で開催される並列分散計算モデルとその上でのアルゴリズムに関するワークショップであり今年で27回目になる。今年度のBest Paper Awardは自律分散ロボット群の計算能力に関するもので2つのロボットがベアであることが認識できていれば、ロボットが単独で行動する場合に比べて、計算能力が真にあることを理論的に証明したものである。	https://www.hosei.ac.jp/riko/info/article-20250609133557/	Kevin Buchin(TU Eindhoven),Paola Flocchini(ECS University of Ottawa),Irina Kostitsyna(TU Eindhoven),Tom Peters(TU Eindhoven),Nicola Santoro(Carleton University)